

週刊  
1973年創刊

# 阿ることなく・恐れることなく 愛媛経済レポート

2014年(平成26年)7月21日号 第1920号

デンカシンキ

## 太陽光パネル製造に参入

### 工場を開設、製造から施工・管理まで一貫した体制を構築



パネル製造機器の設置工事を進める工場内。8月末には設備で埋め尽くされる

同社は平成14年設立。太陽光発電システムの販売・施工・メンテナンスを手掛ける。支店は東京・名古屋・大阪・高知の4カ所。従業員は72人。年商規模は13億5千万円。25年3月には松山市下難波に1・25MWのメガソーラーを開設し、売電事業も行う。東日本大震災以降、節電意識は依然高く、スマートハウスやその進化系といわれているゼロエネルギー住宅が注目を集めている。そうした中、よりコスト競争力を高めるために太陽光発電パネルの自社生産に踏み切った。

自社オリジナルのパネル「WILLPOWER」を開発。核となるセル(太陽電池)は単結晶を採用。最大発電量は279Wで、パネルの性能を示す変換効率 $\eta$ は17・7%。「部品もその生産現場を視察するなど品質にこだわる

り、大手メーカーと遜色ない製品に仕上げた」(木村社長)という。自社調達により、低価格を実現する。

松山市南吉田町30-1に工場を構える。広さは500坪。工場内は防塵加工や帯電加工を施し、パネル製造機器メーカー最大手NPC製の最新機器を導入する。生産能力は年間12MW。9月稼働。製造ラインの調整や製品の改良も行う。来年3月の出荷を目指す。総工費約3億円。来年4月までに60人を新規雇用する。

生産したパネルは自社施工に使用する。同社の施工実績は年間約3MW。今後、太陽光発電システムと省エネ機器をセットにしたパッケージ商品を開発。販売から施工・メンテナンスまで一貫して行うことを強みに施工ノウハウのない全国の中小工務店に提案し、施工数を今の4倍に増やしたい考え。

販売開始に先駆け、自社設備として西条市氷見に計画中のメガソーラー(1・75MW)に敷設。来年3月の稼働を予定している。

## メイドイン愛媛を全国に

(株)デンカシンキ(松山市山越5、木村賢太社長)は、自社開発した太陽光発電パネルの製造を開始する。パネルの自社調達により、大手メーカーと遜色ない品質を低価格で実現。松山市内に工場を構え、年間12MWのパネルを生産する。新築住宅への太陽光発電システムの施工増加を見込み、施工ノウハウのない中小工務店と連携し、拡販を目指す。